

【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.16)をご確認ください!】

修理・取り扱いのご相談は

まずお求めの取付店・販売店へ

取付店	〒	印
販売店	電話	-

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

修理のご依頼は

東陶メンテナンス（株）へ
TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02

受付(年中無休)
 受付時間：関東・甲信越地区 8:00~20:00
 上記以外の地区 9:00~20:00
 訪問修理(年中無休)
 営業時間： 9:00~18:00

補修用性能部品のご購入は

TOTOパーツセンターへ
TEL ☎0120-8282-55
FAX ☎0120-8272-99

受付時間：平日 9:00~18:00
 土・日・祝日 10:00~18:00
 (夏期休暇・年末年始を除く)

その他(使い方)の
お問い合わせは

TOTOお客様相談室へ
TEL ☎0120-03-1010
FAX ☎0120-09-1010

受付時間：平日 9:00~18:00
 土・日・祝日 10:00~18:00
 (夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

再生紙を使用しています。

工事店さまへのお願い

貴店名ならびに取付日を保証書にご記入のうえ、お客様にお渡しください。
 また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

フットスイッチユニット

TES32型・TES32D型



安全上の注意……………1～5

各部のなまえ……………6

はじめに

ご使用前に……………7

つかいかた……………8

つかいかた

日ごろのお手入れ…9～11

定期的な点検……………12～14

お手入れ

こんなときは……………15

故障かな?!と思ったら…16～18

アフターサービス…19～20

仕様……………21

こんなときは

保証書……………22
 お問い合わせ先……………裏表紙



■このたびは、TOTOフットスイッチユニットをお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
 この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■この取扱説明書は保証書付きですので大切に保存しておいてください。





安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。


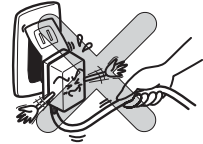
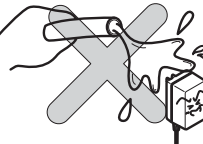
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	 は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
	 は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

警告	
	<p>AC100Vタイプ</p> <p>ガタついているコンセントは使わない</p> <p>火災や感電の原因になります。</p> 
	<p>AC100Vタイプ</p> <p>電源プラグや駆動部・コントローラーに水をかけない</p> <p>電気製品ですので、火災や感電の原因になります。</p> 

警告

	<p>AC100Vタイプ</p> <p>指定する電源 (AC100V) 以外では使用しない</p> <p>火災の原因になります。</p> 
	<p>AC100Vタイプ</p> <p>電源コードを折り曲げたり、重いものをのせるなど乱暴に扱わない</p> <p>火災や感電の原因になります。</p> 
	<p>AC100Vタイプ</p> <p>コンセントや配線器具の定格を超える使用かたをしない</p> <p>たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。</p> 
	<p>AC100Vタイプ</p> <p>雷が発生しているときは、電源プラグに触らない</p> <p>感電の原因になります。</p> 
	<p>AC100Vタイプ</p> <p>ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない</p> <p>感電の原因になります。</p> 
	<p>AC100Vタイプ</p> <p>電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く</p> <p>コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。</p> 

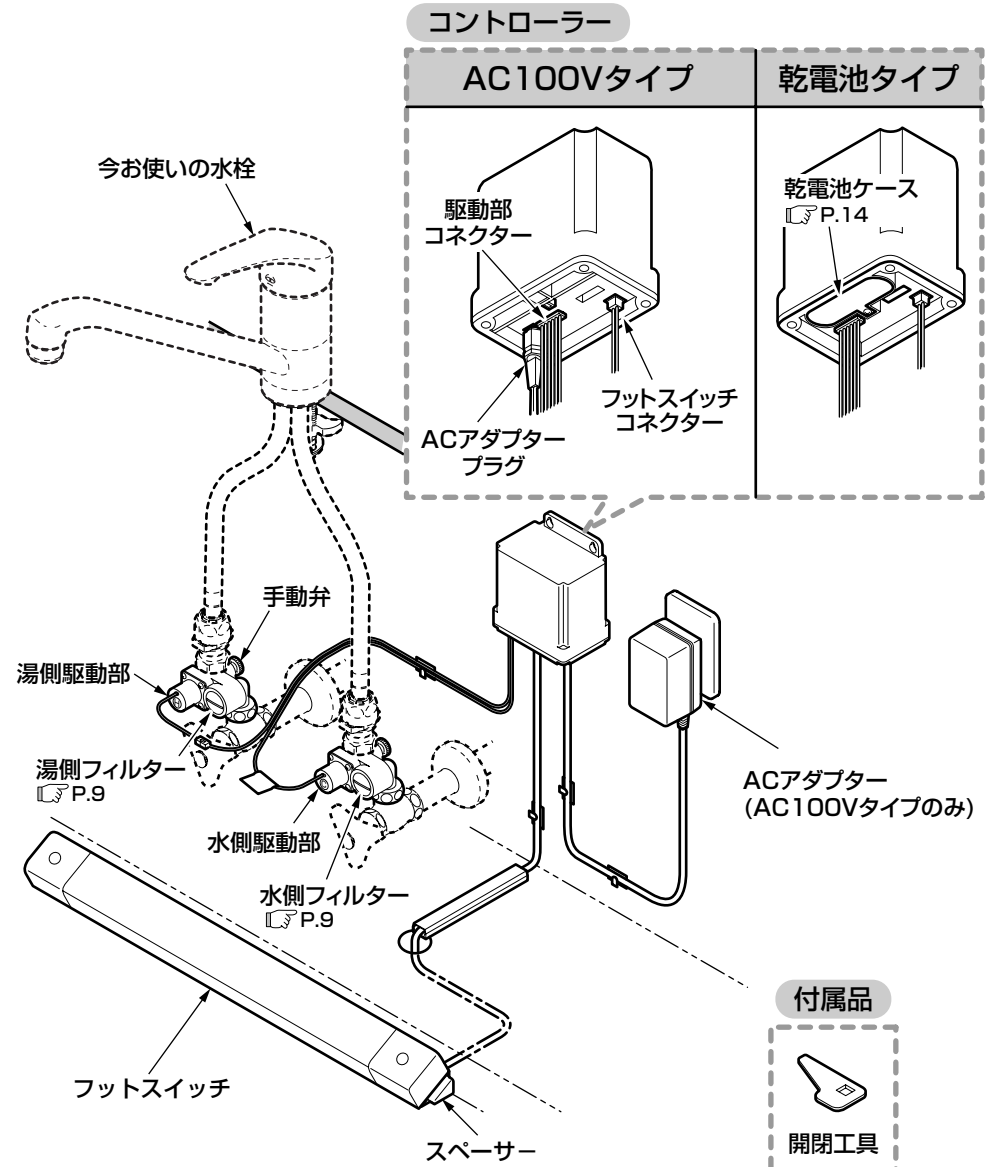
⚠ 警告		
<p>必ず実行</p> <p>AC100Vタイプ</p> <p>電源プラグの刃などについたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む</p> <p>火災や感電の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p>		
<p>禁止</p> <p>給湯温度は60℃より高温で使用しない</p> <p>高温の湯が出るとやけどをするおそれがあります。</p>	<p>OK!</p> <p>60℃以下</p>	
<p>禁止</p> <p>この商品を構成する部品以外の取り付けや、部品の取り外しなどの改造はしない</p> <p>故障や感電の原因になります。また、商品の性能を損ない、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>		
<p>水場使用禁止</p> <p>浴室など湿気の多い場所には設置しない</p> <p>故障や感電の原因になります。</p>		
<p>分解禁止</p> <p>絶対に分解したり、修理、改造は行わない</p> <p>火災や感電の原因になります。</p>		
<p>接触禁止</p> <p>湯側駆動部に直接、触れない</p> <p>給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。</p>		

⚠ 警告		
<p>必ず実行</p>	<p>湯水を使う前に、必ず手で適温であることを確かめる</p> <p>高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。</p>	
	<p>高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流す</p> <p>次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。</p>	
	<p>フィルターの掃除をする際は、いきなりふたをゆるめずに、止水栓を閉めてから行う</p> <p>また、湯側駆動部が熱くないことを確認する</p> <p>(P.9を参照してください)</p> <p>高温の湯が出て、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>定期的(年2回)に、配管まわり(キャビネット・点検口内など)の水漏れや、ガタツキがないか確認する</p> <p>劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>乾電池タイプ</p> <p>取り出した電池は、子供が飲み込まないように注意する</p> <p>万一、飲み込んだときは、ただちに医師と相談してください。</p>	<p>電池</p>

各部のなまえ

※スペーサーを同梱しています。同梱のスペーサーの取付方向により、足で押して操作するタイプと踏んで操作するタイプのどちらかを選択できます。

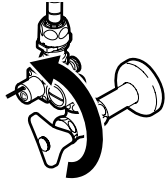
⚠ 注意		
禁止	強い力や衝撃を与えない 破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
	屋外や凍結が予想される場所では使用しない 部品が破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。凍結のおそれがある場合は、周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。	
必ず実行	乾電池タイプ 新・旧および異なる種類の電池を混ぜて使用しない 電池の破裂、液漏れにより、けがや周囲を汚損する原因になります。	
	長時間使用しないときは、水栓のハンドルを閉める 誤作動や予想しない動作により、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
プラグを抜く	長期間使用しないときは、止水栓または配管部の元栓を閉め、電源プラグを抜く 乾電池タイプの場合は電池を取り外す 誤作動や故障などによる、予想しない事故や、電池の液漏れによるけがや周囲を汚損する原因になります。	



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

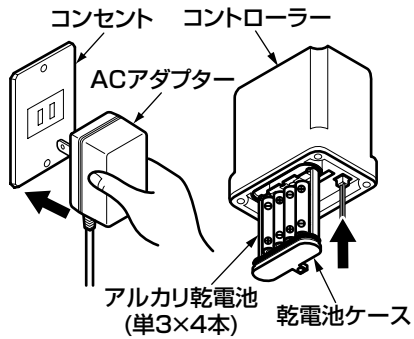
ご使用前に

止水栓の確認



止水栓は開いていますか。
水側、湯側の両方を確認してください。

電源の確認



電源は入っていますか。

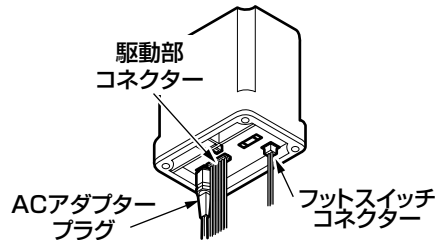
AC100Vタイプ

コンセントに電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。

乾電池タイプ

乾電池ケースをコントローラーの奥まで確実にはめ込んでください。
なお、乾電池の取付方法は、「電池の交換方法」(P.14)を参照してください。

コネクターの確認



コネクターは接続されていますか。

フットスイッチ・ACアダプターおよび駆動部のコードとコントローラーのコネクターが確実に差し込まれていることを確認してください。

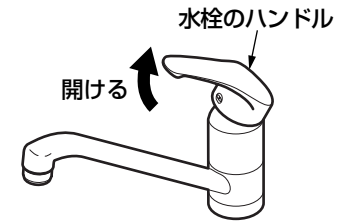
お願い

湯側駆動部には、各コードが触れないように注意してください。
給湯側のため高温になっており、劣化の原因になります。

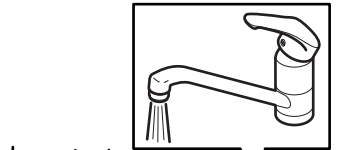


つかいかた

水(湯)を出す・止める

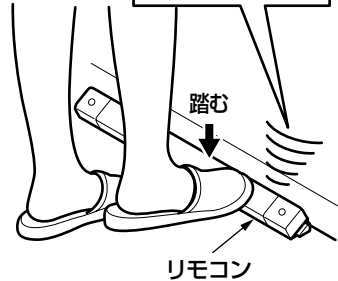


1. 水栓のハンドルを開けて水を出せる状態にする。



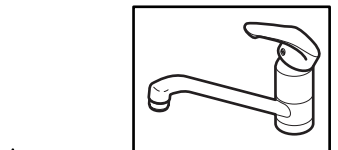
2. フットスイッチを踏む。

水が出ます。
水栓のハンドルで流量や温度を調節してください。



3. もう一度フットスイッチを踏む。

水が止まります。



※あらかじめ水栓のハンドルにて流量と温度を調節したうえでお使いください。

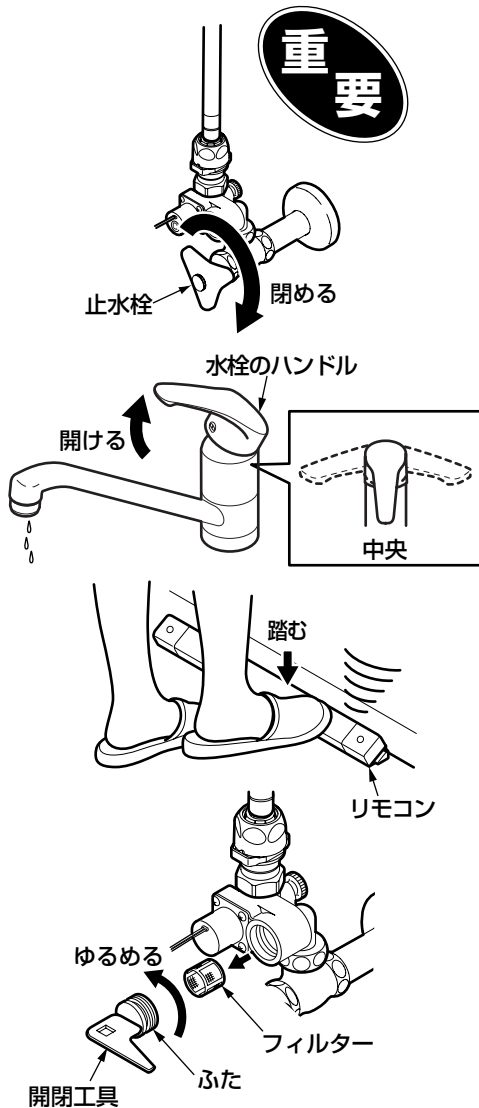
※長時間使用しないときは、水栓のハンドルを閉めてください。

※止め忘れても約10分間で自動的に止まります。

日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しさを保つために日ごろのお手入れをお願いいたします。

フィルターのお手入れ



1. 湯側・水側の止水栓を閉める。

2. 水栓のハンドルを開け、フットスイッチで水栓を作動させる。

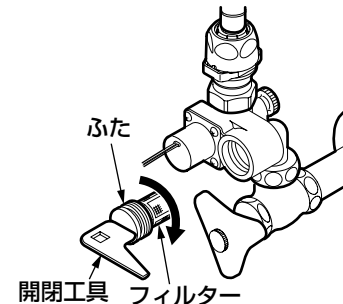
水栓内部の圧力を抜きます。
シングルレバー混合栓の場合は、
ハンドルを湯・水の中央位置で
開けてください。

3. 駆動部のふたを開閉工具でゆるめ、フィルターを取り出す。

※フィルターは、湯側・水側の2カ所あります。
※湯側駆動部が熱くないことを確認してください。



4. フィルターの網目に詰まったごみや汚れをブラシなどで取り除く。



5. フィルターをふたに組み付け、ふたを駆動部に組み付ける。

6. 止水栓を調節しながら開ける。

※作業終了後に必ず水漏れのないことを確認してください。

定期的な点検

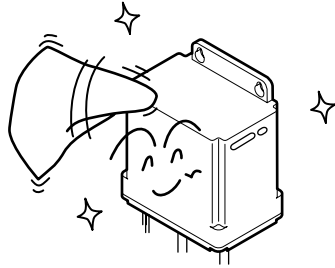
布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

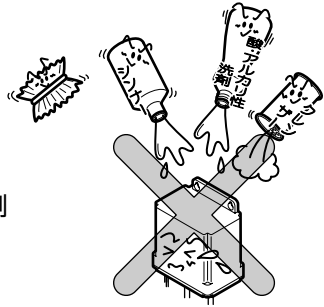
適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水ぶきしてください。



お願い

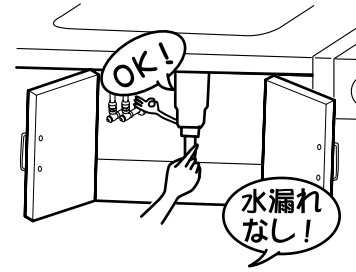
表面を傷つけるものは使用しないでください。

- 酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- シンナー、ベンジンなどの溶剤
- クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ナイロンたわし、たわし、ブラシなど



安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

配管まわりの水漏れ (年2回)

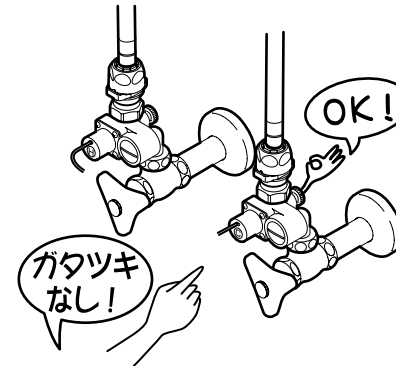


配管まわりの水漏れがないか確認する。

劣化・摩耗などで部品が破損し、けがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め(P.16参照)、お求めの取付店・販売店または東陶メンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

駆動部のガタツキ (年2回)



駆動部のガタツキを確認する。

駆動部にガタツキがあるままお使いになると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。

ガタツキがある場合は、お求めの取付店・販売店または東陶メンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

電源プラグの掃除 (月1回)

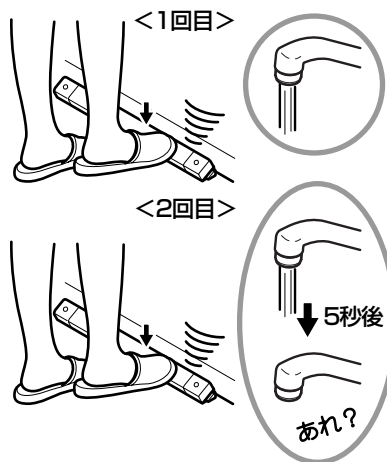


電源プラグについたほこりを取り除く。

電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電池交換時期のお知らせ (乾電池タイプの場合)

乾電池は、アルカリ乾電池単3×4本を使用しています。吐水・止水の回数(吐水・止水で1回)が1日100回程度の使用で、約2年間使用できます。使い方(使用頻度)や周囲の温度によっては、2年より短くなったり、長くなったりします。乾電池を2年以上使用している場合は早めに交換してください。

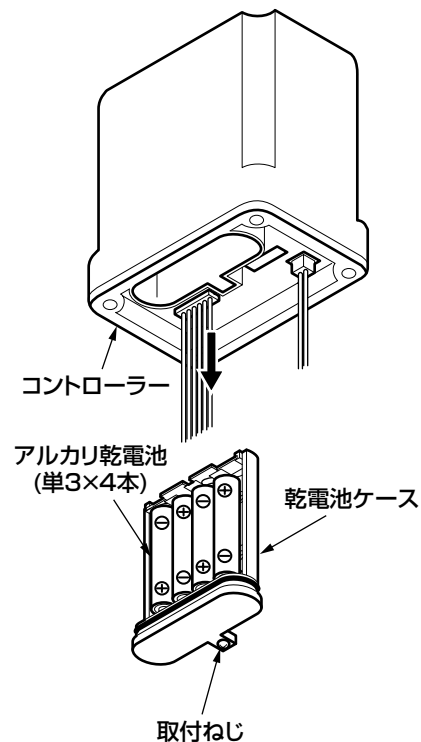


水の出方が変わる。

電池が切れかかると、フットスイッチの操作「2回に1回」の割合で、約5秒で自動的に水が止まります。早めに電池を交換してください。

この動作が100回目になると水が出たままフットスイッチを踏んでも水が止まらなくなります。水栓のハンドルで水の出し止めをしてください。

電池の交換方法 (乾電池タイプの場合)



1. コントローラー下部の取付ねじ(1本)をゆるめる。
2. 乾電池ケースを抜き出す。
3. 古い乾電池を取り出し、新しい乾電池に交換する。

※分解するときは、部品を紛失しないように注意してください。

※電池は極性表示に注意して、+-の方向を正しく入れてください。

※新・旧および異なる種類の電池を混ぜて使用しないでください。

※使用済みの電池は、不燃物のごみとして処理してください。

4. 乾電池ケースを差し込み、取付ねじで取り付ける。

※コントローラー内に水が入らないように注意してください。

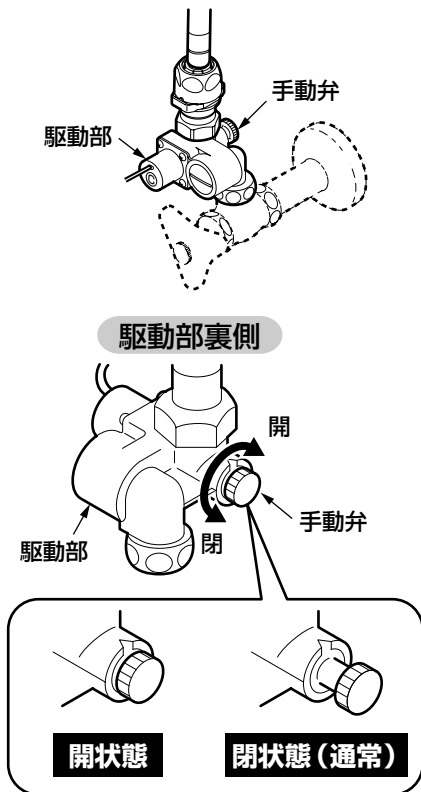
お願い

同梱の電池は動作確認用のため、作動期間を保証するものではありません。お早めに新しい電池と交換のうえ、ご使用ください。

こんなときは

停電時の応急処置 (AC100Vタイプの場合)

停電や万一の故障時には、復帰するまでの応急処置として、駆動部の手動弁を開けることにより、レバーハンドルのみで水の出し止めができます。



手動弁を時計回りに回す。

手動弁が開きます。

※手動弁は、湯側・水側の2カ所にあります。

※湯側の手動弁は熱くなっていることがありますので、操作する際は十分に注意してください。

※この手動弁は、非常時のみ開けてください。フットスイッチが正常に作動しているときは開けないでください。

停電回復後、手動弁を反時計回りに止まるまで回す。

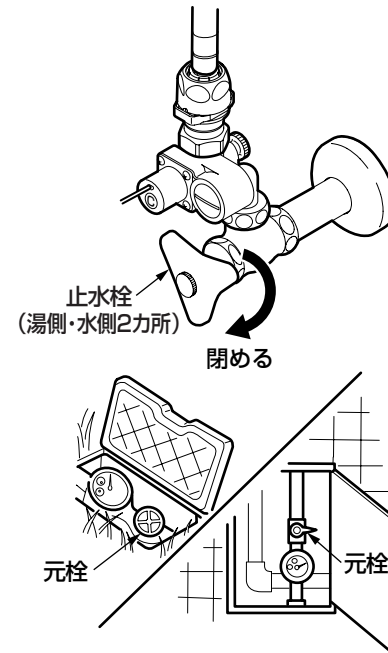
手動弁が閉まります。

※フットスイッチ使用時は、手動弁を確実に閉めてください。

故障かな?!と思ったら

緊急時の水の止め方

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で止水栓または元栓を閉めてください。



湯側・水側の止水栓を閉める。

それでも止まらない場合は、元栓を閉める。

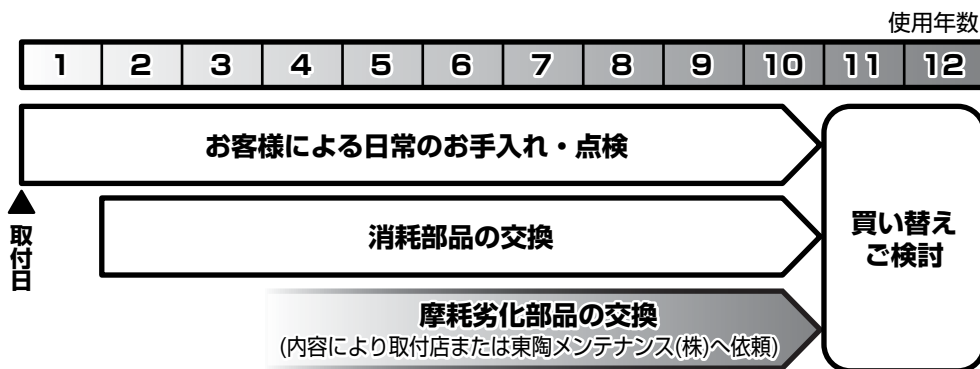
●次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、**お求めの取付店・販売店、または東陶メンテナンス(株)**へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.19)をご確認ください。

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
水が出ない	水栓のハンドルは開いていますか。	水栓のハンドルを開ける。	8ページ
	フットスイッチの前(上)に障害物がありますか。	障害物を取り除く。	—
	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	7ページ
	<AC100Vタイプの場合> 電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。	電源プラグを差し込む。	7ページ
	<乾電池タイプの場合> 乾電池は入っていますか。	乾電池を入れる。	14ページ
	コネクターは確実に差し込まれていますか。	コネクターを差し込む。	7ページ
	<AC100Vタイプの場合> 停電中ではありませんか。	回復するまでレバーハンドルで水を出す。	15ページ
	断水中ではありませんか。	回復するまで待つ。	—
	フィルターにごみなどが詰まっていますか。	フィルターの掃除をする。	9ページ
	<乾電池タイプの場合> 電池切れになっていませんか。	乾電池を交換する。	14ページ
吐水が約5秒で止まる	<乾電池タイプの場合> 電池切れになっていませんか。	乾電池を交換する。	14ページ
水が止まらない	フットスイッチの前(上)に障害物がありますか。	障害物を取り除く。	—
	<AC100Vタイプの場合> 停電中ではありませんか。	回復するまでレバーハンドルで水を止める。	—
	<乾電池タイプの場合> 電池切れになっていませんか。	乾電池を交換する。	14ページ
	手動弁が開いていませんか。	手動弁を閉める	15ページ
	万一、上記の箇所を調べても水が止まらない場合は、止水栓を閉めてください。		

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
流量が少ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	7ページ
	フィルターにごみなどが詰まっていますか。	フィルターの掃除をする。	9ページ
	手動弁が開いていませんか。	手動弁を閉める。	15ページ
高温しか出ない	水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	7ページ
	水側フィルターにごみなどが詰まっていますか。	フィルターの掃除をする。	9ページ
低温しか出ない	湯側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	7ページ
	湯側フィルターにごみなどが詰まっていますか。	フィルターの掃除をする。	9ページ
	給湯機から十分な湯がきていますか？	給湯機の設定温度・作動を確認する。	—
温度調節がうまくできない	湯側・水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	7ページ
	フィルターにごみなどが詰まっていますか。	フィルターの掃除をする。	9ページ

止水栓の位置が分からない場合は、お求めの取付店にお問い合わせください。

アフターサービス



【修理を依頼する前に「故障かな? ! と思ったら」(P.16)をご確認ください!】

保証書 (この説明書のP.22が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店 (または販売店) 名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(P.20)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品は東陶機器(株)の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品 (機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に買い替えの必要が発生する可能性の大きいもの) の供給期間は製造中止後10年です。

摩耗・劣化する部品の交換

- バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。この場合、該当部品の交換が必要です。
- 摩耗・劣化部品の交換は、お求めの取付店・販売店、または東陶メンテナンス(株)へ依頼してください。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店または東陶メンテナンス(株)

【ご連絡いただきたい内容】

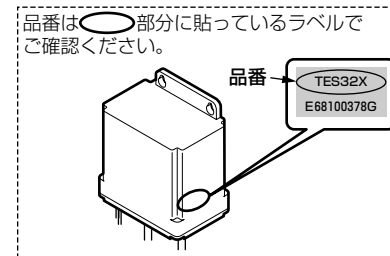
- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名 ③品番 ④取付日
- ⑤故障内容、異常の状況 (どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日

【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。
詳細は、TOTOホームページ (<http://www.toto.co.jp/>) をご覧ください。

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または「東陶メンテナンス(株)」



修理料金のしくみ<東陶メンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

- 技術料** は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代** は、修理に使用した部品代です。
- 出張料** は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

仕様

品番	TES32型	TES32D型
タイプ	AC100Vタイプ	乾電池タイプ
電源電圧	AC100V 50/60Hz	DC 6V アルカリ乾電池単3×4本
消費電力	待機時	5W
	動作時	7W
乾電池寿命	—	約2年
給水・給湯 圧力	最低必要水圧	0.05MPa(流動圧) (ただし、組み合わせる水栓の最低必要水圧+0.03MPa (流動圧)以上の水圧が必要です。)
	最高水圧	0.75MPa(静水圧)
最高給湯温度	85℃(ただし、安全のため60℃以下でご使用ください。)	
使用可能水質	水道水および飲用可能な井戸水	
使用環境温度	1~40℃(ただし、凍結が予想される地域では使用できません。)	
電源コード長さ	1.9m	—
フットスイッチコード長さ	2.5m	
駆動部コード長さ	0.57m	
給水・給湯接続	G1/2	
用途	一般住宅台所用	

TOTO®

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店(または販売店)、または東陶メンテナンス(株)(TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02)に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ	〒
取付店/販売店	〒	印
	電話	—
取付日/ご購入日	年	月 日

商品名	フットスイッチユニット
品番	TES32型・TES32D型
保証期間	取付日/ご購入日から1カ年
用途	一般住宅台所用

★お客様へ

- この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店(または販売店)名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
 - 上記用途以外で使用した場合の不具合。
 - 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
 - 弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
 - 建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
 - 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - 金属の腐食しやすい環境(海岸付近、温泉地など)に起因する不具合。
 - ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
 - 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
 - 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源(電圧・周波数)および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
 - 部品(乾電池など)の消耗による不具合。
 - 日常のお手入れ箇所(フィルターなど)や水抜栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
 - 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
 - 水道に関する国の基準(水道法)に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
 - 凍結に起因する不具合。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお客様名、取付日、取付店(または販売店)名、扱者印の記入のない場合。
- 部品の交換について
無料修理により交換された交換前の部品・商品は、東陶機器(株)の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室または東陶メンテナンス(株)にお問い合わせください。

東陶機器株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010